

おおむかしのアクセサリーをつくろう 勾玉(まがたま)づくり



★開催日 令和元年8月8日(水) ①午前10時～12時 ②午後2時～4時

★参加者 小学1～6年生と保護者 64名

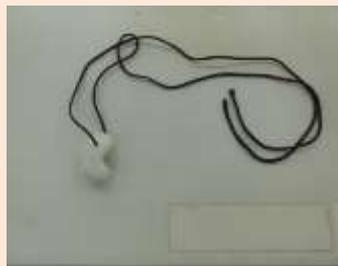


【形を整える為にどう削るか説明を受けています】



【砥石で削って全体に丸みを付けます】【丸みがでるまで削ります】

【紙ヤスリで磨きます】



【紙ヤスリで削るのも少々疲れ
気味です】

【孔にひもを通して完成です】

【古墳時代の勾玉です】

みんなすてきな勾玉(まがたま)ができあがりました！！

まがたま なに
勾玉って何？

まがたま じょうもんじだい こふんじだい まも まつ よう せつ
勾玉は縄文時代～古墳時代にかけてアクセサリーやお守り・お祭り用という説があります。

また、お墓の副葬品として使われます。材料は、ヒスイ・メノウ・コハク・水晶、碧玉、

かつせき じゃもんがん りょくしよくぎょうかいがん つか
滑石、蛇紋岩、緑色凝灰岩などが使われています。